

二気二力

《 校 訓 》 気概 気品 協力 体力

《 学校教育目標 》

地域に誇りを持ち、心豊かに、たくましく、
自分で考え行動する生徒の育成

瀬戸内市立牛窓中学校
令和6年度学校通信

第4号

令和6年9月13日発行

TEL 0869-34-2048

FAX 0869-34-4698

メールアドレス

ushichuu@city.setouchi.lg.jp

1年生 海洋環境保全教室

1年生は5月に前島でいかだ体験、7月に牛窓ヨットハーバーでヨット体験を楽しみました。これらの体験を通して、牛窓に恩恵をもたらす蒼い海を後世に残したいという思いを強くしました。そのために地域の課題を明らかにし、自分たちにできることを探ることをねらって、9月3日(火)に第六管区玉野海上保安部(渋川～備前)職員の皆様を招いて、海洋環境保全教室を開催しました。

瀬戸内沿岸は放置艇が多く、岡山県は全国ワースト2位です。本校近くの船だまりでも放置艇を見かけます。転覆してエンジンからオイルが漏れ出たり、マイクロプラスチックとして残ったりすると、環境に影響を及ぼします。また、流されて他船と衝突すると、二次災害になります。試算によれば、転覆すると解体処分に1艇あたり20～30万円もかかります。負の遺産を残さぬために、早めの再利用や処分を推奨されていました。後半の海浜事故防止の学習では、救命胴衣の着用や「海のもしものは118番」を教えてくださいました。

今秋1年生は瀬戸内市教育委員会から片岡学氏を招いて、9月5日(木)に地域学習、10月には現地研修に出かける予定です。楽しみにしててください。



3年生 牛窓の未来を考える

9月12日(木)、3年生は次のテーマごとにグループに分かれ、市職員の皆様と地域の課題について語り合いました。職員の皆様には、公務ご多用の折、事前準備をしてくださったことに感謝申し上げます。

- ・若者や子どもが住みやすい町づくりについて(秘書広報課、企画振興課)
- ・高齢者も住みやすい町づくりについて(いきいき長寿課)
- ・観光を利用した町づくりについて(産業振興課、文化観光課)
- ・農産物、海産物を利用した町づくりについて(産業振興課)

市の人口は自然減ではあるものの社会増であり、オーダーメイドの提案が移住促進につながっていること、介護予防や介護サービスの充実が喫緊の課題であること、農林業のデータ収集には農林業センサス(農林水産省)が使えることなど、最前線で働く職員ならではの情報に刺激を受けたようでした。今後は職員の皆様との対話や現地研修で得た情報を整理し、浮き彫りになった課題に対する解決策をグループで話し合い、2学期末に中学校と市役所をオンラインで結んで提言を行う予定です。

先月、牛窓ブロック職員研修会で、ESD(持続可能な開発のための教育)がご専門の大学教授から「ESDは環境など特定の問題についての学習ではなく、万人にとってのよりよい社会づくりに取り組むことのできる市民を育てる教育」であると、グローバルな視点からご示唆をいただきました。既存の知識を教えるだけでなく、行動変容を引き出す学校教育でありたいと願っています。



全中相撲で活躍

7月29日(月)に津山で開催された県総体(相撲)で、3A 夕川純一郎さんが悲願の個人・団体2冠を達成しました。さらに8月8日(木)には、自県開催の中国大会(津山)で県総体団体戦優勝チームの代表として、選手宣誓の大役を務めました。その後も8月11日(日)には都道府県大会(東京・両国国技館)、8月17日(土)、18日(日)には全国大会(富山)に出場しました。本校には相撲部がありませんので、ご家族のサポートの下、操南相撲クラブの一員として活動を続けています。ご活躍おめでとうございます。

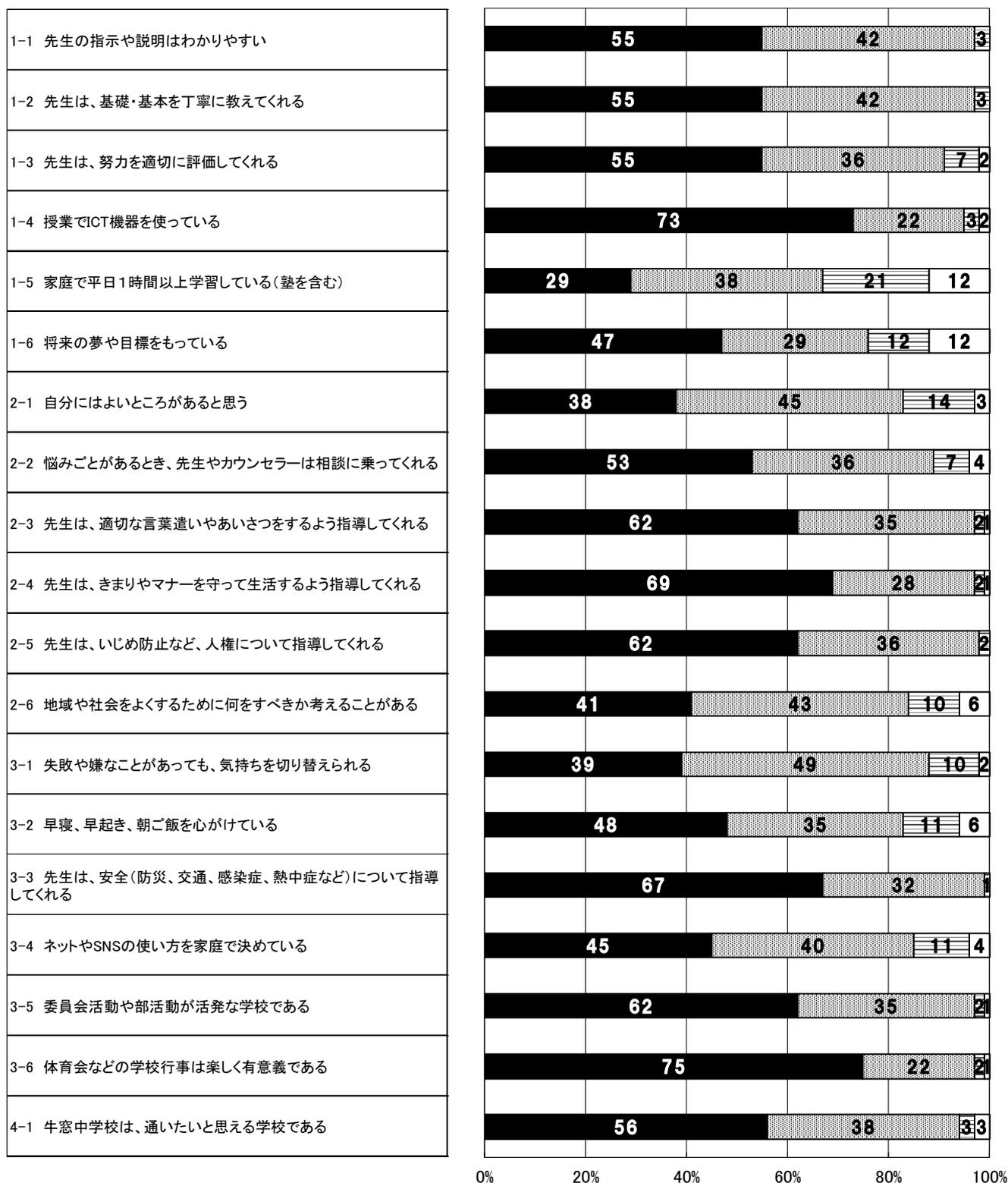


岡山県中学校総合体育大会(岡山県中学校相撲選手権大会)	個人戦優勝、	団体戦優勝
中国中学校選手権大会(中国中学校相撲選手権大会)	個人戦4位、	団体戦3位
全国中学校体育大会(全国中学校相撲選手権大会)	個人戦2勝、	団体戦2勝
全国都道府県中学生相撲選手権大会(日本相撲連盟)	個人戦2勝、	団体戦2勝

学校評価アンケート（生徒）中間期の結果

A: 当てはまる B: どちらかといえば当てはまる C: どちらかといえば当てはまらない D: 当てはまらない

■ A ▨ B ▤ C □ D



否定的回答「当てはまらない」「どちらかといえば当てはまらない」の割合が最も大きかったのが、「家庭で平日1時間以上学習している」の33%でした。この点を反省し、1日の学校生活の最後にPSTで家庭学習の計画を立て、タブレットの持ち帰りによって個別最適な学習を一層推進してまいります。